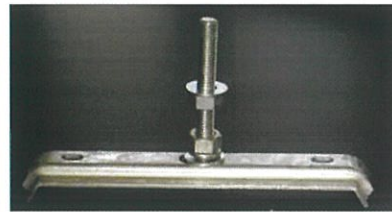


波形スレート屋根に太陽光発電!

スレートだけでは心配。鉄板だけでも不安。究極の合わせ技!

太陽光ベース金具(実用新案登録 / 第 3181079 号・第 3182929 号)

全て屋根上からの簡単施工! 4種の形状であらゆる不陸に対応! 鋼材はSS400使用、ドブメッキ仕上げ! M8/M10ボルトの切り替え可能!



太陽光ベース金具部材一覧

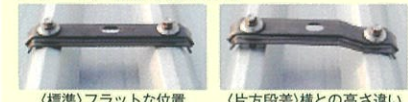


屋根上からのビス施工は、今までの高所作業車を用いた中からの施工方法や屋根を葺き替える工法に比べて簡単でスピーディ。工期を短縮しコストを圧縮します。

不陸にも対応できる
4種の形状の金具で、
全て屋根からの簡単施工。



スレート屋根は不陸だらけ



〈標準〉フラットな位置 〈片方段差〉横との高さ違い
〈センター上がり〉低い位置に 〈センター下がり〉高い位置に

施工例 / スレートカバー・太陽光ベース・金具・太陽光パネル



■大東肥料株式会社

2015年3月竣工の大東肥料(株)の大東太陽光発電所。大和スレート(株)はカバー・太陽光ベース金具(特許品)、太陽光パネル架台の設置工事を担当。太陽光パネル他、発電システムは、〇社施工。配合棟、第2工場棟、ペレット工場棟及び液肥工場棟の屋根に設置。総発電量は746kw。



■株式会社 中山鉄工所

大和スレート(株)が手掛けた(株)中山鉄工所(佐賀県武雄市)の中山鉄工太陽光発電所(2013年1月竣工)。事務棟、工場、倉庫、社員寮、研修センター、クラブハウスの屋根に太陽光パネルを敷き詰め、総発電量は518.76kW(年間予想発電量は476,000kW)で、大和スレートはそのうち370kW相当の太陽光発電施設の施工をしている。

屋根が大波スレートでよかった!

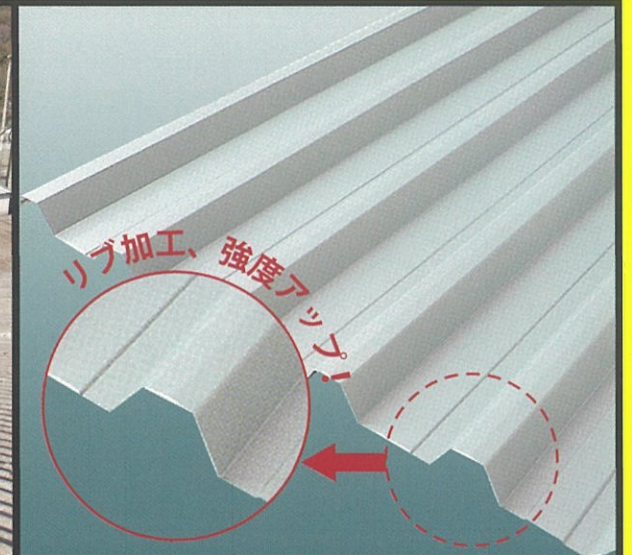
スレートメーカーと鋼板メーカーが
認めた最強の合わせ技

The strongest combination technique

ヤマトカバールーフ

断熱屋根構造(実用新案登録 / 第 3199147 号)

施工前

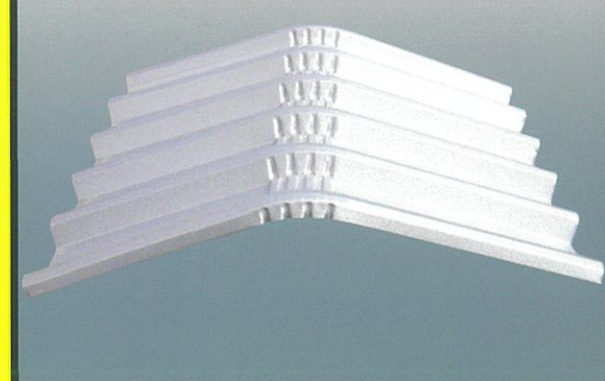


施工後



曲棟ラジアル

実用新案登録 / 第 3198899 号



屋根一筋73年の実績 Debt-free business management

大和スレート株式会社

<http://www.yamatoslate.co.jp/>

Beautiful
美しく

Toughness
強靱

Long Life
長寿命



屋根が大波スレートで良かった! スレートカバーで 将来の自産自消に備えて...

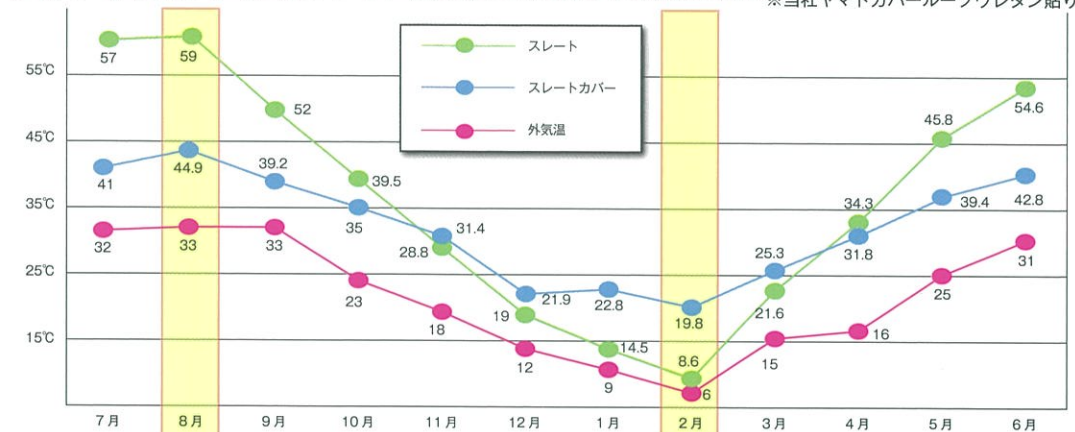
新築以上の 強度・美観・長寿命 を実現! さらに低コスト!

断熱屋根構造(実用新案登録 / 第 3199147 号)

ポイント① 断熱 (空調費 大幅削減)

既存のスレートがあるから
大きな断熱性で快適環境が可能に

屋根室内側表面温度の年間試験比較(赤外線放射温度計)



●8月の温度差 スレートのみ 59℃ スレートカバー 44.9℃= 温度差 -14.1℃
●2月の温度差 スレートのみ 8.6℃ スレートカバー 19.8℃= 温度差 +11.2℃

高い
断熱効果で
夏は涼しく
冬は暖かく

夏23%
ダウン!

ポイント② 強度 3倍 (スレートと鉄板の 最強の合わせ技)

古いスレートと
スレートカバー(鋼板屋根)の組み合わせで
普通車(1t以上)が乗っても壊れない
耐荷重性能を実現!



スレートカバー・ベース金具工法により、太陽光発電施工時やメンテナンス時の安全が確保できます。

劣化したスレート屋根の
上の作業は、踏み抜きによる
転落事故等大変な危険が伴います。



踏み抜き
ゼロ

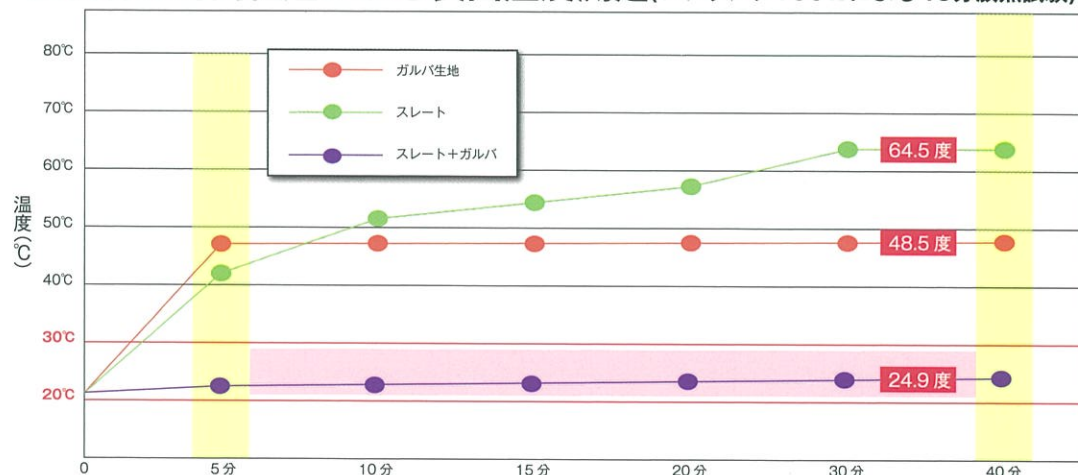
ポイント③ 長寿命

スレートカバーによって
スレートの劣化を抑え
新築同様の長寿命が
約束されます。

将来の
雨漏り確率
減少



屋根材の時間経過による裏面温度測定(レフランプ100Wによる40分放熱試験)



●測定40分後の裏面温度ー開始直後の外気温度(測定時の外気温度21℃)

	スタート時の 外気温度	5分後の 裏面温度	40分後の 裏面温度	40分後の裏面 温度上昇率	40分後の裏面 と外気温度の差
ガルバ生地	21℃	47.1℃	48.5℃	230%	+27.5℃
スレート	21℃	41.3℃	64.5℃	307%	+43.5℃
スレート+ガルバ	21℃	21.5℃	24.9℃	119%	+3.9℃

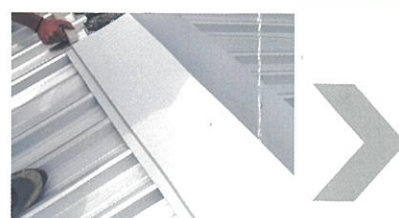
スレートとガルバを
合わせる事によって
大きな断熱効果を実現!

ヤマトカバールーフ650

【曲棟ラジアル】

実用新案登録 第3198899号

大和スレートのさらなる挑戦!
今まで弱点だった板金棟納めを最高の強みに変えた!



一般的な平棟納まり

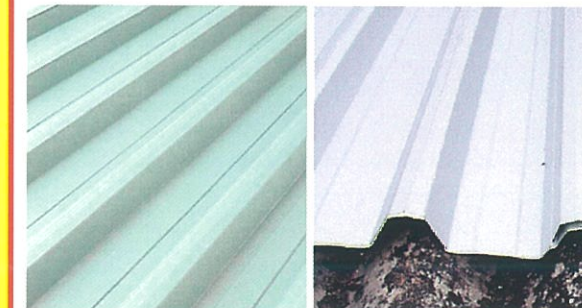


屋根と同じ形状、強固になった曲棟ラジアル

現状、建物の棟納めは、平棟納めとなっています。水返しの立ち上がり、水の逆流を防ぐメンドの設置、通りを合わせるための水糸でのライン出し等、施工手間の多さと、踏めば変形してしまう弱さ。それを解決するために屋根と同じ形状、強さを持った専用棟を開発しました。しっかりと鉄骨下地に留め付ける事ができ、ゆえに、もっとも厳しい風圧に晒される棟部を、屋根の中でもっとも強固な部分に仕上げました。

■ヤマトカバールーフ650■

- ・既存大波スレートを解体せず施工!
- ・踏み抜きの心配なし!
- ・高耐候鋼板(ガルバリウム)で長期安心!
- ・スレートの通りのズレに強い形状!
- ・スレートの処分費をかけずに屋根をリフォーム!



■他社との比較ポイント(リブ加工)

- ① 雨漏り防止強化!
- ② 強度パワーアップ!
- ③ スレートメーカーだからこそできた効果的なサイズ!
- ④ 遮音性アップ!